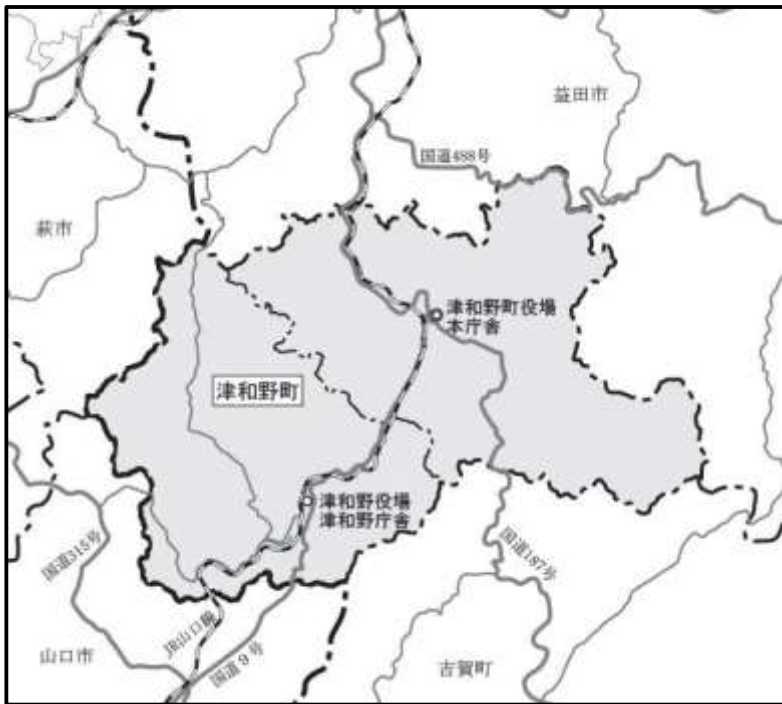


津和野町の スポーツ振興計画 について

～津和野町スポーツ推進計画の概要
次期計画への思い～

島根県町村会長
津和野町長
下森 博之

“津和野”は島根県。



津和野町の概要

○総面積 **307km²** (約9割が山林)

○人口 **7,013人** (R3.3月末現在) ○高齢化率 **49.2%**

○交通 空港 羽田空港→萩・石見空港からバス約1時間
→山口宇部空港からバス約1時40間分
高速道路 中国道六日市ICから約1時間





歴史と文化の薫る
日本のふるさと

津和野町



「津和野町教育ビジョン」

スポーツ・レクリエーションに関する部門

津和野町
スポーツ推進計画

平成28年3月制定

概ね5年間の計画（令和3年度：見直し）

①

青少年の
健全育成



小学生×高校生×大人
グランドゴルフ交流会

③

スポーツ
活動による
活性化



つわのSL健康マラソン

②

町民の
体力向上・
健康増進



運動好きな子どもを育てるための
地域連携事業（保育園訪問）

現状と課題 ～未就学児～

少子化
共働きの増加

親子の触れ合いや
子ども同士の関わり合いの
減少

家庭や地域における
外遊び・集団遊びの減少

走る・投げる・跳ぶ
基本的な運動能力が低下



運動遊びの日常化

- ～スポーツ推進委員保育園派遣による運動遊び～
- ・子どもの体力向上支援事業
 - ・運動好きな子どもを育てるための地域連携事業



親学

(地域における子育て・家庭教育支援に活用できる参加型の学習プログラム)

人とのコミュニケーション能力が低下

現状と課題 ～小中高校生～

少子化

運動能力の低下

コミュニケーション能力の低下

家庭や地域における
外遊び・集団遊びの減少

選択肢の少ない部活動

運動する・しない二極化

メディアに触れる機会の増加

スポーツ少年団の活動支援

～高校生野球教室 など～

子どもたちに役割を
～スポーツボランティア～

学校スポーツ×社会スポーツ

～地域指導者による部活動
プロの選手による指導 など～

競技力の向上が図れない

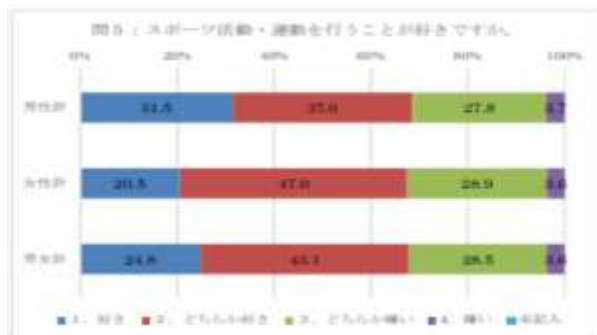


現状と課題 ～青壮年期から高齢者～

スポーツ活動・運動に関するアンケート調査実施



日頃から運動を行っている人の割合は低い



スポーツ活動・運動を行うことが好きな割合は高い

きっかけ、機会があれば運動を行いたいと思っている割合は高い

住民への周知

～広報等による各体育連盟の紹介～

公民館や地域での運動・健康事業

- ・100歳体操
- ・体力測定会
- ・スポーツフェスティバル、地区民運動会
- ・健康ウォーキング
- ・グランドゴルフ大会 など

運動・スポーツへに対するニーズの高まり・多様化



現状と課題 ～スポーツ施設～

施設の老朽化・耐震改修整備
電灯施設のLED化

公認施設の建設・
維持が難しい

競技・運動やスポーツを
楽しむ機会の減少

既存・廃校施設のRE:活用
～運動のできるコミュニティースペースとして、ボルダリング施設の整備～

運動・スポーツを楽しむ機会

競技スポーツ × エンジョイスports
～次期スポーツ推進計画に～

運動・スポーツに対する関心の薄れ



次期 津和野町スポーツ推進計画に向けて

- ・現状の見直し（推進・後退を整理、課題の洗い出し）
- ・より幅広く、多様な視点によるパブリックコメント
- ・2030年までをイメージしたビジョンの作成（中長期計画）
- ・「0歳児からのひとづくり事業」における位置づけ
- ・人生100年時代における、ライフステージ、多様なライフワークバランスに応じた運動・スポーツの在り方・関わり方（ICTの活用など）



第3期スポーツ基本計画において期待すること

誰もがスポーツに親しめる 環境整備

○人材確保・育成支援

- ・スポーツ推進委員
- ・運動部活動に関わるスポーツ人材
- ・スポーツ指導者資格を有するスポーツ指導者

○既存ストックの活用と 施設のバリアフリー化

- ・廃校施設
- ・国民体育大会や国際大会、オリ・パラを機に整備した施設

スポーツや運動を核とする 施策推進

○保健・福祉

- ・健康寿命の延伸
- ・高齢者のフレイル対策

○地域活性化

- ・地域のスポーツ産業振興
- ・スポーツツーリズム
- ・アウトドアスポーツなど、多様なアクティビティを通じた交流人口の拡大

- ①地方自治体においては、医療費の抑制や地域活性化など、多様な地域課題の解決につながる、スポーツや運動を核とした幅広い施策の推進が求められる。
- ②そのため、財政規模・人口規模の小さい町村では、人材確保、施設の維持管理への国等の支援が重要。
- ③第3期スポーツ計画においては、第2期計画の成果と課題を踏まえながら、地域の実情に即した支援の充実と、地方におけるスポーツ振興にとどまらず、多様化する地域課題の解決に活用しうる計画が望まれる。